

令和7年3月17日

株式会社三井三池製作所とネーミングライツ契約を締結

【オープニングセレモニー:4月2日(水)10:00~@有明工業高等専門学校】

独立行政法人国立高等専門学校機構有明工業高等専門学校(所在地:福岡県大牟田市東萩尾150、校長:八木雅夫、以下「有明高専」)と株式会社三井三池製作所(本社:東京都中央区日本橋室町2丁目 1-1、代表取締役社長:中村元彦、以下「三井三池製作所」)は、有明高専施設のネーミングライツ(施設命名権)取得に関する「ネーミングライツに関する契約書」(以下「本契約」)を締結しました。

有明高専は、施設等の運営及び維持管理に要する費用の一部に充てることを目的として、有明工業高等専門学校ネーミングライツ事業及び広告事業取扱規程を令和5年12月に導入しました。

このたび、第一体育館及び視聴覚室(以下「本施設」)のネーミングライツについて、校内での審査を経て、三井三池製作所をネーミングライツ・パートナーに決定しました。

本施設は、学びの場としての活用に加え、学生、教職員、地域の皆様との共創の場となるよう、開放的で柔軟な交流スペースとして提供いたします。

令和7年3月1日から3年間、本施設の愛称は「さんさくアリーナ」、「さんさく MM ルーム」となります。

なお、本契約により、有明高専のネーミングライツ契約は、6例目となります。



当該施設に設置された愛称名看板

有明高専は、「幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性・多様性・学際性・国際性に富む実践的な高度技術者の育成をめざす」ことを教育理念として、日本のモノづくり・コトづくり・空間づくりを支える専門知識を有した人材の育成をはじめ、地域と連携したプロジェクト型教育活動の展開等にも取り組んでいます。また、Society 5.0 の到来に向けて、高度な専門性に加え、新たな価値やビジョンを創造できる課題解決人材の育成をめざしています。

ネーミングライツ・パートナーとなる三井三池製作所は、三井三池炭鉱の製作課を起源とする産業機械メーカーであり、顧客のニーズにあったものづくりに強みを持っています。主力工場は、かつての三池炭鉱の

開発拠点であった福岡県大牟田市に所在しています。本社は東京都中央区にあり、九州事業所(福岡県大牟田市)、神奈川事業所(神奈川県伊勢原市)を有しています。

本契約締結を機に、有明高専と三井三池製作所は連携して、「さんさくアリーナ」、「さんさくMMルーム」の愛称が多くのお客様、教職員、地域のステークホルダーの皆様に親しまれ定着するよう努めてまいります。

この度のネーミングライツ・パートナー契約締結を記念し、八木雅夫有明高専校長並びに中村元彦三井三池製作所代表取締役社長出席の下、オープニングセレモニーを下記のとおり執り行います。つきましては、本オープニングセレモニーの取材についてご案内します。

■オープニングセレモニー概要

【日 時】令和 7 年4月2日(水)10:00～10:30

【場 所】有明工業高等専門学校
さんさくアリーナ(第一体育館)

【所在地】福岡県大牟田市東萩尾150

【出席者】◆株式会社三井三池製作所

中村 元彦 代表取締役社長
吉田 克典 取締役 九州事業所長
栗林 元之 取締役 産業機械事業本部

◆有明工業高等専門学校

八木雅夫 校長
明石剛二 副校長(企画・総務担当)
梅津美昭 事務部長
ほか関係者

■オープニングセレモニー会場 案内図



■ネーミングライツの概要

1. ネーミングライツ・パートナー	(1)法人名:株式会社三井三池製作所九州事業所 (2)住 所:福岡県大牟田市新港町6番地15 (3)代表者:九州事業所長 吉田 克典
2. 対象施設	第一体育館:延べ床面積 1,075 m ² 視聴覚室 :室面積 244 m ²
3. 愛称名	さんさくアリーナ(第一体育館) さんさく MM ルーム(視聴覚室)
4. 協定期間	令和7年3月1日～令和10年2月29日
5. 愛称の使用	施設内にサインの掲示
6. 付帯権利	施設内にパートナーの企業紹介ボードを設置

【本件に関するお問い合わせ先】

有明工業高等専門学校
総務課総務企画係

TEL:0944-53-8611

E-mail : sousou-staff@ml.ariake-nct.ac.jp

株式会社三井三池製作所九州事業所
事務部総務・安全環境グループ

TEL:0944-51-6117

E-mail : m-soumu@mitsuimiike.co.jp

以上